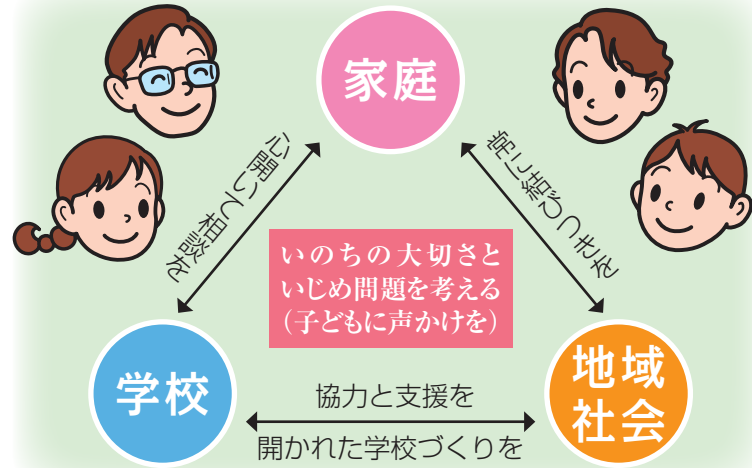


信頼感と安心感に根ざした学級づくり

- 一人一人は「みんな違ってみんないい学級」
- 一人一人の「よさが生かされ伸ばされる学級」
- 一人一人が「喜びを感じ、生きる力を育む学級」
- 一人一人が「一日1回は出番のある学級」



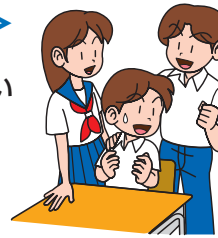
学校で・地域で・家庭でいじめをなくそう みんなの力で

いじめの認識 五つの間違い

- 1 いじめは昔からある。**
確かに昔にもあったが、現在のような悪質・陰湿で長期的なものではなく、いじめられた子をかばう子がいた。
- 2 いじめは子どものけんかにすぎない。**
けんかは力が対等な子どもの間に起こる争いだが、いじめは弱い立場にある子どもに対して、多数が一人を攻撃する卑劣な行為である。
- 3 いじめられる子どもにも問題がある。**
本人に何ら責任や理由も無いのにいじめのターゲットにする。いじめられやすい特徴があったとしてもそれはその子の個性であり尊重されなければならない。
- 4 いじめられた子どもは強くなるべきだ。**
いじめられた子どもに、「強くなれ」「やり返せ」と言う親がいる。自分に非があると感じ心を閉ざしてしまう。
- 5 いじめは日本特有の現象である。**
いじめは、日本だけでなく欧米諸国でも問題となり、いろいろ対策に追われている。

<いじめストップ>

- い**…いじめをしない・させない・見て見ぬふりしない
- じ**…自分をだいに 相手もだいに
- め**…目と目を合わせ 心をかよわそう



気づこう子どもの心の変化に 一番身近な親だから

最近のいじめは、様変わりしています。言葉や暴力だけではなく、携帯電話等のメールを利用して、嫌がらせや中傷的な内容を書き、精神的に追い込ませるといったパターンが多いようです。

家庭で、平素の団らんや親子の会話が無ければ、子どもの心の変化に気付くことは難しいようです。もし、変化に気付いたらいち早く学校に相談しましょう。

こんな家庭だったら

美由紀の家に友だちの沙織と信子が遊びに来て、友だちのこと、テレビのこと、学校のことをおしゃべりしていた。話題が家族のことになった。「美由紀さんのお父さんって優しいよね。」

「うん、家では家族そろって食事をするのが習慣になっているの。私が作った時など、美味しいってしてくれるんだけど、おせじかなと思っても嬉しいよね。」

「沙織さんの家では家族会議があるんだよね。」「そう、結構楽しいのよね、お母さんが地区の家庭学級に参加していて、いろいろ勉強しているみたい。第3日曜日は家庭の日、掃除の日程や分担を決めたり、家族旅行の相談だったり、お母さんとケーキ作りをすることもあるのよ。」

「信子さんの家では、おばあちゃんが入院していて大変ね。」「いろいろ大変なこともあるけど、家族みんなで助け合って頑張っているの。お母さんはこの機会に在宅介護の資格も取りたいって勉強もしているの。お母さんが頑張っている分、私たちも頑張らなくちゃね。」「家庭って明るくて楽しいのがいいよね。」



いじめ

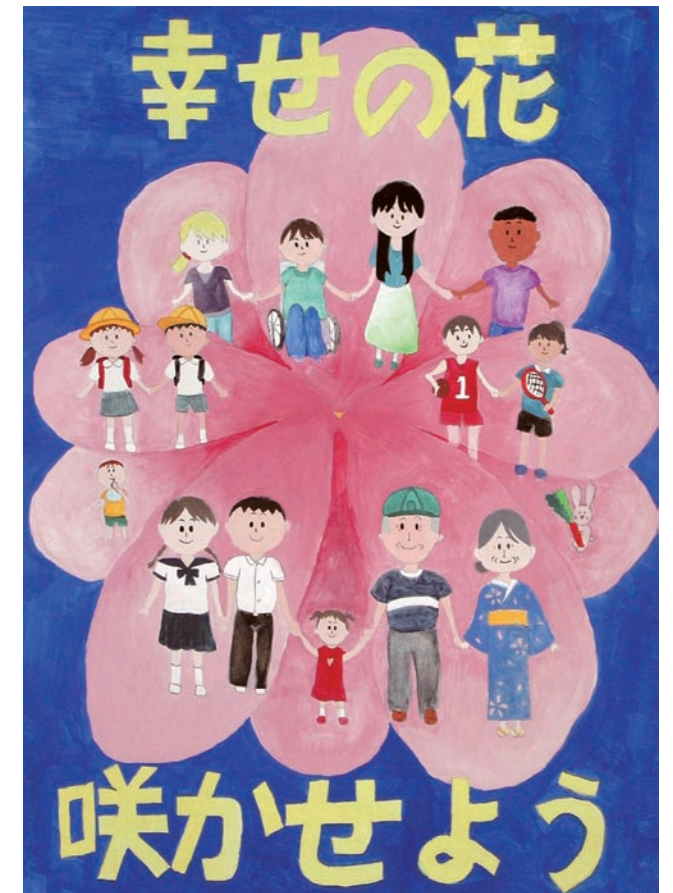
自分と違う子どもをターゲットにする

他人を認める感情 違いを認める心
相手を思いやる心

他人や違いを認める感情が劣っている子、自分に関係ないと無関心を装う子どもが増えています。その背景には、多感な時期における子どもの家庭や社会の環境があります。大人も子どもも、共に一人一人が他人を尊重し合える心を持つことがいじめを無くす第一歩であります。幼い時に「相手を大事に思いやる心」を育てましょう。

しあわせ

なくそう いじめ
広げよう 思いやり



港南中 2年 西岡 夢子

2008年1月発行

伊予市教育委員会
愛媛県人権教育協議会伊予市支部

いじめ問題を考える

いじめとは、起こった場所が学校の内外を問わず、当該児童・生徒が一定の人間関係のある者から心理的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じている状態です。

いじめによる自殺事件が報道されました。わずか十数年の人生を、自ら終わらせてしまった子どもたちのつらさ、悲しさ、悔しさ、苦しさは計り知れません。残された家族の無念さを思うと胸が痛みます。いじめ問題について考えて見ましょう。

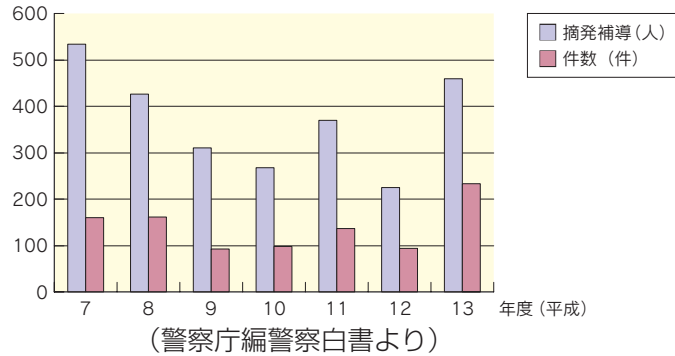
【いじめの内容】

- ・言葉での脅し・冷やかす・からかい
- ・持ち物隠し・仲間外し・集団で無視
- ・暴力・たかり・嫌がらせなど

学校内外の子ども社会で起こるいじめ事件は後を絶ちません。



いじめ事件で検挙・補導された少年の推移



いじめられた体験談より

僕は中学生の時に、同級生からひどいいじめを受けました。かつあげ・暴行ばかりか性的いたずらまでされました。でも、殴られたり、持ち物を奪われたり、壊されたりして悔しくて、へらへら笑っているのは僕の方でした。自分がいじめられていることを認めたくなかったのです。先生に聞かれても笑ってごまかしていました。両親にも一言ももらさず、「学校は楽しく友だちもいっぱいいる、つらいことは何も無い」と、話しました。引きちぎられた教科書は、こっそり買い直しました。体についたあざを見られないように気を遣いました。

両親を悲しませたくないため、「自殺」という誘惑を拒み続けました。逆らえば余計にやられます。女子トイレに閉じこめられたり、女子生徒を含む大勢の目撃している前ではずかしめられたりもしました。その時は、笑ってごまかすことができずに涙がこぼれました。

いじめにあっている子どもは、どんなにつらく、悲しく、苦しくとも自分の弱さを認めようとする自尊心があります。親に心配をかけたくないという優しさも持っています。だから、わざと平静を装います。

それだけに、周りの気づきが遅れることが心配されます。

いじめと家庭の問題

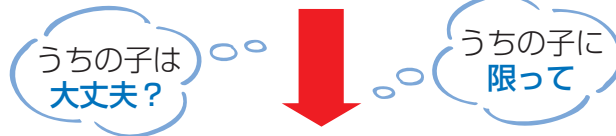
〈いじめは社会を映す鏡〉

子どもは大人の行動をしっかり見ています。子どもに対する愛情や語らいの不足、さらに、点数など成績への強いこだわりが、子どもの人格や心を見失ってしまうこともあります。また、目先の利益のみを追求する社会の在り方にも、いじめ問題の一つの原因が秘められているように思われます。

我が子はいじめられてはいないだろうか？

我が子はいじめてはいないだろうか？

子どもを持つ家族として、どちらが気になりますか。相談窓口へ寄せられる相談のほぼ100%が被害者側



親子の会話を大事に
子どもが出すサインを見逃さないように

子どもの心の中にしっかり目を向けましょう。

いじめる側が悪い 子育ての基本認識

- いじめや暴力は、人の体や心を傷つける。どんな理由があっても絶対に許されない卑劣で恥ずかしい行為である。
- はやし立て、傍観する行為もいじめる行為である。
- 一人で悩ませず、日頃から会話を大切にす。

この世にいない人間など一人もいません

昨今、いじめは陰湿化・凶悪化しています。インターネットに悪口を書き込む「ネットいじめ」も多くなっています。被害者は、「自分は誰からも愛されていない」「自分はこの世にいない」といった不信感・絶望感・孤独感に追い込まれます。

親・兄弟・家族の愛に飢えた子ども

いじめっ子



家庭こそ真の心の居場所

会話と笑いはストレス解消のキーワード。安心と元気を生み出し、生きる力の源となります。家族そろっての食事の時間を大切にしましょう。

何でも話せる明るい家庭

かけがえのない命

いじめを苦しめた中2男子生徒の死

福岡県筑前町の中学2年生A君(13歳)が平成18年10月、いじめを苦しめて自ら命を絶しました。同級生ら5人のうち、14歳だった3人が暴力行為処罰法違反で書類送検され、13歳少年2人も児童相談所に通告されました。自殺をほのめかすA君に「うそだろう」と言って、嫌がるA君を羽交い締めにして集団でズボンを脱がすなどしていました。5人は「ふざけただけ、いじめたつもりはなかった」と話しているということでした。

『ふざけ』と『いじめ』の違い

被害者の意識で決まります。ふざけは対等。いじめは自分より弱い子に対する一方的な攻撃です。



いじめ調査結果

川崎市NPO法人調査(07年1月)
対象 全国小学校8校・中学校23校 高校5校 計1万3千人

「いじめはやる方が悪い」「罪の意識が薄い」

- ①「いじめる方が悪いと思うか」
「そう思う」…小学校6割台 中高校4割台
- ②「いじめられても仕方のない子はいるか」
「いないと思う」…小学校5割以上 中高校4割以下
- ③「今までにいじめられたことがあったか」
「あった」…小学校4.5割 中高校3割

※中高校生には、いじめられた側にも非があり、いじめられても仕方のない子がいると考えている生徒が6割以上もいます。これは正しい考えでしょうか？

君は一人ぼっちじゃない

生きていれば、いろいろといやなことあるだろう。生きていれば、中にはひどいことをする人も言う人もいる。でもそんな人ばかりじゃないよ。悩みがあったら誰かに話してみようね。君の悩みを聞いて心を軽くしてくれる人がいる。話さなければ誰も気が付いてくれないかもしれないよ。

いやなことされても言われても、悪いのは君じゃない。悪いのはあいつらだ。だめなのは君じゃなくて、あいつらがだめなんだ。君は一人じゃない。助けてくれる人も必ずいる。先生や親に話したって、チクったことにはならない。決して卑怯なんかじゃない。

いじめは間違っているんだ。間違った事と闘おう。君の味方は必ずいる。お父さんもお母さんも、先生も全力で君を守るから。必ず守るからね。いじめっ子なんか絶対負けないよ。大丈夫だよ、君は一人ぼっちじゃないから。